

これまでの取組

菅田地区は、65歳以上の高齢者率が約30%（令和3年3月時点）と神奈川区のなかでも高く、また、緑地や高齢者施設が多いことも特徴として挙げられます。

第3期計画では「助け合えるまち 交流のあるまち 菅田」を目標に、様々なことに取組みました。「放課後、こどもたちの居場所がない」という声から「Come Come ひろば」が始まり、「移動販売」や「ワンコイン見守り隊」など各地域の話し合いから始まった取組もあります。

「運動会」「マラソン大会」「芸能大会」など、継続して開催することで地域の恒例行事として根付いたものも沢山あります。

令和3年度から菅田小学校と池上小学校が菅田の丘小学校へ統合したため、菅田小学校の跡地利用は地区の大きな関心事です。



▲菅田町健康 マラソン大会



▲みんなが集えるサロン



▲子どもの居場所「Come Come ひろば」

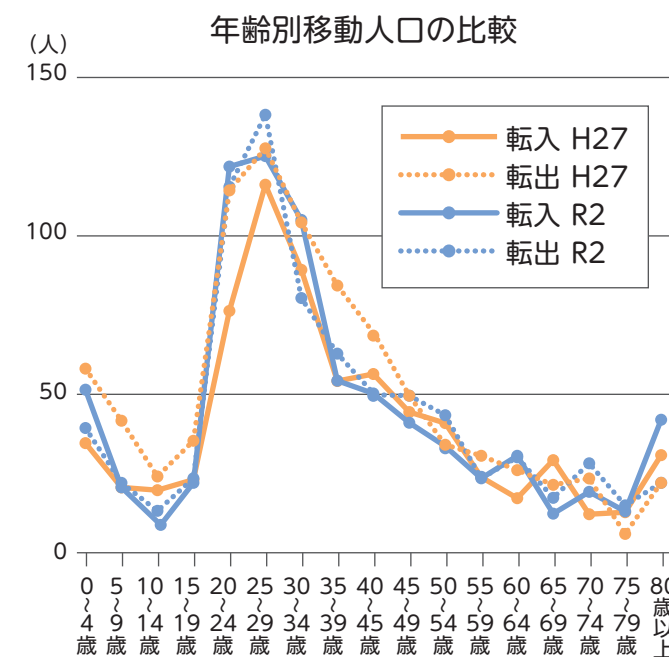


▲菅田ハイツ 移動販売

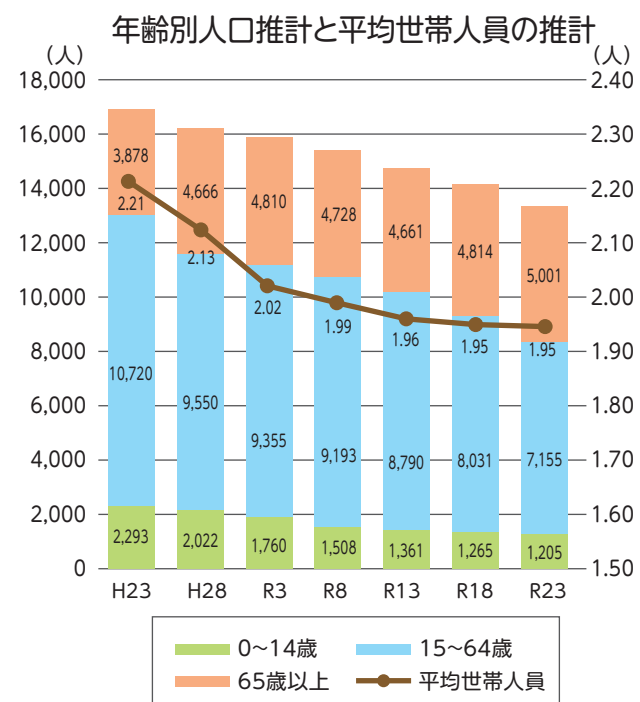


▲菅田地区芸能大会

地区状況①



※各年の住民基本台帳(3月)



※各年の住民基本台帳(3月)の実績値をもとに推計

助け合えるまち 交流のあるまち 菅田

- 地域の誰もが集える居場所づくり・イベントなどを通じ、世代間交流を図ろう
- 公園清掃、パトロール、祭り、運動会などを通して心とからだの健康づくりを進めていこう
- 若い世代のチカラ、ネットワークの活用を図って地域の情報を発信しよう

- 祭り、どんと焼きなど菅田地区の伝統、行事をいかしてつながろう
- 既に出来上がっている関係をいかし、地域・学校・ケアプラザが一体となり地域づくりをしよう
- 高齢者施設と連携し、移動支援を検討しよう
～行きたいと思ったときにふらっと行ける～

みんなで集える機会をつくろう

地域の特徴をいかして繋がろう

見守りの輪を広げよう

地域で活躍できる人材を育もう

- 「菅田安心ボランティア」「見守り活動」「食事会」「サロン」「配食」など地域での活動を広げていこう
- お店や施設も含めた住人すべてが「見守り見守られ隊」～「この人いつもと違う」と気づき、相談先へつなぐ仕組みづくり～
- 「ComeComeひろば」や体験型のイベントなどで子どもの話をもっと身近に聞ける居場所を広げていこう
- あいさつから始まる顔見知りの関係をつくり、孤立しがちな住民の見守りを進めていこう

- 若い世代も生きがい・やりがいをもって地域活動に参加しやすい仕組みをつくろう
- 菅田にいるみんなで楽しみながら地域活動に参加しよう
- 地域全体でヨコのつながりをいかして活動しよう